

# JARL

# 香川クラブ報

No. 391 平成25年10月15日



製作技術講習会(9月15日)

J A 5 Y D E

## クラブミーティングのご案内

暑さ寒さも彼岸まで、今年の夏は特に暑かったですが、おかげさまで朝晩涼しくなり、趣味のアマチュア無線日和となりました。

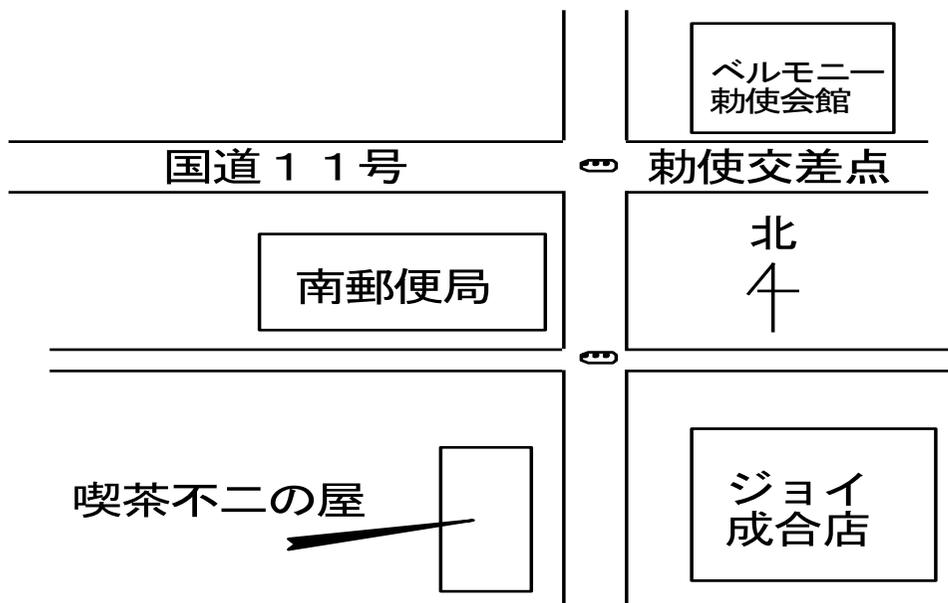
お盆が終わると早いもので香川マラソンコンテスト、忘年会、QSOパーティー等忙しい時期がやって来ます。

色々にご多忙とは思いますが、下記の通り打ち合わせを致したく、ミーティングのご案内をさせていただきます。

多数の御出席、久しぶりにお顔を拝見致したく、宜しくお願い申し上げます。

### 記

- 日時： 11月14日(木) 19:30~21:00位  
場所： 成合町 喫茶不二の屋  
議題： 1. 香川マラソンコンテスト  
2. 忘年会  
3. その他



## ARDF 競技大会の参加報告

## 9<sup>th</sup> IARU Reg3 ARDF Championships

144MHz 部門 (韓国洪川郡(ホンチョン))

2013年9月3日(火)

| クラス | 順位 | コールサイン | 所要時間   | 探索個数 | コメント    |
|-----|----|--------|--------|------|---------|
| M60 | 3位 | JH5LYW | 129:06 | 5個   | 団体は金メダル |
|     | 5位 | JA5UVT | 106:19 | 4個   |         |

3.5MHz 部門 (韓国洪川郡(ホンチョン))

2013年9月5日(木)

| クラス | 順位 | コールサイン | 所要時間   | 探索個数  | コメント    |
|-----|----|--------|--------|-------|---------|
| M60 | 3位 | JH5LYW | 128:32 | 5個(6) | 団体は金メダル |
|     | 4位 | JA5UVT | 135:33 | 4個(5) |         |

詳細は次ページの「9<sup>th</sup> IARU Reg3 ARDF Championships 参加記」をご一読ください。

## 2013年関西地方本部ARDF競技大会

144MHz 部門 (兵庫県 加東市 下滝野 周辺)

2011年9月15日(日)

| クラス | 順位 | コールサイン | 所要時間    | 探索個数 | コメント   |
|-----|----|--------|---------|------|--------|
| M50 | 4位 | JG5WTP | 1:37:32 | 3個   | 大雨で大苦戦 |

## 第21回北四国ARDF競技大会

144MHz 部門 (松山市風早地区(旧北条市))

2013年9月22日(日)

| クラス | 順位 | コールサイン | 所要時間    | 探索個数  | コメント                                          |
|-----|----|--------|---------|-------|-----------------------------------------------|
| M21 | 1位 | JF5MED | 1:20:26 | 5個    | 山の中に置かれたTXに慣れている選手も市街地に設置されたTXにはかなり手こずったようです。 |
| M50 | 1位 | JG5WTP | 1:12:57 | 4個    |                                               |
| M60 | 5位 | JH5LYW | 1:35:25 | 3個(5) |                                               |
|     | 8位 | JA5UVT | 1:46:41 | 3個    |                                               |

## 2013年中国地方本部ARDF競技大会

3.5MHz 部門 (岡山県井原市美星町 星の郷)

2011年10月6日(日)

| クラス | 順位 | コールサイン | 所要時間    | 探索個数  | コメント                                                                  |
|-----|----|--------|---------|-------|-----------------------------------------------------------------------|
| M21 | 1位 | JF5MED | :50:55  | 5個    | エリア内に高圧鉄塔や電線が至るところに有り、3.5MHz帯にとってはそれに電波がのるため、とんでもないところをうろうろする選手もいました。 |
|     | 失格 | JG5OBX | 2:16:51 | 2個    |                                                                       |
| M50 | 1位 | JG5WTP | 1:25:55 | 2個    |                                                                       |
| M60 | 1位 | JH5LYW | :50:46  | 3個(5) |                                                                       |
|     | 2位 | JA5UVT | 1:11:56 | 3個    |                                                                       |

\*10月19日、20日に全日本ARDF競技大会が富山県南砺市で開催されます。

JA5TOP、JA5UVT、JH5LYW、JF5MED、JG5OBX、JG5WTP、J15XTPの7名が参加しますので応援をしてください。スケジュールがあれば記念局「8N9ARDF」の運用もする予定です。

## 9<sup>th</sup> IARU Reg3 ARDF Championships 参加記

J H 5 L Y W

5月中旬 JARL から「韓国洪川郡(ホンチョン)で開催される Reg3 ARDF 競技大会に日本代表としてミネトされたので参加できますか?」との連絡が届いた。

XYL は大の韓流ファン。昨年の全日本 ARDF 競技大会前から「来年は韓国に連れて行ってよ」と強請られていた。

幸い全日本大会の成績は3位入賞だったので選抜されることはほぼ確実であった。

参加が決定後、JA5UVT 詫間 OM に「一緒に参加しようよ」と口説いて海外旅行の不安軽減に一役買ってもらうことに成功。四国から我々夫婦4人と愛媛県の JH5FUT 松浦 OM の5名で大会に参加することに決まり、どうせ韓国まで行くのだからと奥様方の希望を最優先し、競技終了後は済州島とソウル観光を追加することにした。

9月1日(日)

17時過ぎに高松空港から仁川国際空港へ飛び、迎いのバスで約2時間移動し宿舎に着いた。

全国から集まった選手やホータと合流し、最終点呼と打合せ会議が開催された。

宿泊所は大明リゾート(Vivald Park) というオールシーズン型の大型リゾート地で、ホテルも長期滞在型であった。世界大会出場常連の方も「今まで参加した中ではトップ」と言わしめるほどである。

9月2日(月)

午前中は練習会が開催され、144MHz および 3.5MHz の周波数のチェックと受信機のテストをおこなった。

昼から記念局「HLOARDF」を訪れ見学させてもらった。その後開会式会場に移動。

一時間ほどホンチョンの市内を散策し、下町風の韓国風情を楽しんだ

開会式では参加国毎にテーブルが定められており、セミナーの後交流会件夕食会が開かれた。

9月3日(火)

6時から朝食。バスに1時間ほどゆられ 144MHz 大



会会場に到着した。

霧に覆われ、周りの景色は全く見えないし肌寒い。

競技時間は140分。探索個数は4個のTX + ビーコンTXの計5個

次々と選手が呼び出され、スタート位置に移動して行く。

私は33組中22組。その頃には霧もはれて温度も上がりだした。

かなりの距離を移動してやっと地図を受け取りスタート地点へ。

競技エリアは半分以上が緑で等高線も多く、相当なアップダウンが予想された。

まず、第4TXを目指すと案外簡単にゲット出来たのだが、その後苦難が待ち受けていた。

第5TXをゲット出来たのはそれから50分あまり経過し、後はしっちゃかめっちゃか。何とか時間内に5個全てゲットし、青息吐息でゴールすることができた。休む間もなく、迎えのバスに飛び乗り宿舎に帰った。夕食前に、レストラン入口に記載された成績を見て3位入賞を知った。その後、表彰式があり1位から3位まで日本選手が独占。お陰で個人は銅メダルの上に団体の金メダルを手にすることが出来た。

9月4日(水)は中休み。



主権者側が用意したスケジュールで観光を楽しんだ。今大会のメインスポンサーと思われるHITEビル工場を見学。昼食は雪嶽山(シラカネ)を見ながらDEL PINOというホテルでバイキング。日本海側に移動し、「あの水

平線の向こうに佐渡島が見えるかも」とか言いながら落山寺(オクサンジ)を散策した。



9月5日(木)

3.5MHzの大会である。競技時間は140分、探索数はビーコンTXを含む5個であった。スタート順はやはり27組中21組と、遅いスタートである。

地図を受け取ると144MHzの時よりさらに山谷が深いようであった。

気負い過ぎか、下りる道を見過ごし反対方向に走り、何時ものことながら立ち止まることや地図を見るということをせずに猪突猛進。

気がついたときには、とんでもない所に下りていた。

気を取り直して、山を登りまた下り、やっと第5TXをゲットした時には45分が経過していた。

情けなくて挫けそうになる気力を振り絞り、また今来た山を駆け上がる。

取らなくても良い第4TXが目の前に現れた時には、もう破れかぶれ。

折角だからとチェックして第2TX、第3TXをゲットしたのだが、ここからまた最後の第1TXが分からず右往左往。40分ほどうろろうろしてやっとゲット。

急斜面を滑るように下りビーコンチェックして、辛うじて時間内にゴールすることができたのだが、この急斜面で何人かの負傷者もあったようだ。

かなりの選手が無探索やタイムオーバーで失格したとか。まあタフな競技エリアだった。

速報など見る気にもならず迎えのバスに飛び乗りホテルに帰った。

夕方、開会式をおこなったホチヨン市内のメモリー会場に移動。

張り出されていた成績表を見ると何と144MHzに続いて3位入賞であった。両競技とも個人成績は銅メダル、団体は金メダルであった。

表彰式後閉会式が開催され、その後は懇親会に移った。

食事やアルコールを摂りながら各国参加者





と記念撮影したり、イベントの交換をしたり、大会に参加しなければ味わえない貴重な一時を楽しんだ。



## 大会成績

| M60<br>クラス  | 144MHz (9月3日) |      |      | 3.5MHz (9月5日) |         |      |
|-------------|---------------|------|------|---------------|---------|------|
|             | 探索時間          | 探索個数 | 個人成績 | 探索時間          | 探索個数    | 個人成績 |
| J A 5 U V T | 106分19秒       | 4個   | 5位   | 121分39秒       | 4個      | 4位   |
| J H 5 F U L | 83分02秒        | 5個   | 金メダル | 135分33秒       | 4個 (5個) | 5位   |
| J H 5 L Y W | 129分06秒       | 5個   | 銅メダル | 128分32秒       | 5個 (6個) | 銅メダル |

※なお、団体は両種目とも金メダル

9月6日(金)

5時に起きて移動準備。

楽しかった6日間の大会も終わってみればあっという間。急いで、バスに飛び乗り金浦空港まで送ってもらった。

今回は、当初から四国勢5名は大会終了後に観光を計画していたので、まず女性たちの希望を汲み済州島(ジェジュ)に飛んだ。

ずっとお天気に恵まれていたのだが、ついに雨に降られた。

ジェジュ(チェジュとも言う)では美人の現地ガイドが待機しており、まずジェジュ発祥伝説の地”三姓穴”に案内された。

お天気が良ければじっくり散策したいところだったが早足で巡った。



ホテルまでの途中ということで“龍頭岩”を見学したが、お天気のせいもあるし暗くなりかけていたので早々に引き上げ、免税店でお買い物をして夕食会場に移動した。

韓国名物の海鮮料理に舌鼓。

ホテルに着くと女性方は早速ガイドに紹介してもらって韓国エステに出かけた。

我々はガジノを紹介されたが、アルコールの方が良いと競技大会の反省を兼ねて酒宴を開いた。

9月7日(土)

朝からまだ雨が残っていたが、ホテル近くの食堂で鮑粥の朝食。次に向かったのは世界自然遺産である”万丈窟”。

火山から噴火した溶岩が流れ地下に空洞を作り、そのまま洞



窟として残っており、日本の鍾乳洞とは違う味わいであった。

万丈窟を後にしてジェジュの古い時代を残した”民族村”を訪ねた。

が卜の説明を受けながら韓国の代表的時代劇となった”チャングムの誓い”の一場面を彷彿させる景色を楽しんだ。



ジェジュでは3つの”もの”が有り、3つの”もの”が無いそうであり、有るものは石と風と女。そして無いものは泥棒と乞食と家の鍵だそうです。

つい近年まで一夫多妻で、女は働き、男は遊んで暮らす生活だったとか、トビの造り、飲料水の確保の方法などについてなどが卜さんが面白可笑しく話してくれた。

民族村を後にし、昼食は貝類をふんだんに使った海鮮定食だった。

次に訪れたのは万丈窟と同じく世界自然遺産に登録されている”城山日出峰”である。小雨のチラつく中「折角来たのに」と登山を開始した。ARDFを思えば大した事は無いが、それでも標高180mの急斜面を階段が刻んであって、短時間で昇り降りするには結構ハードである。



ジェジュでの観光を終え空港で美人が卜さんに別れを告げ、金浦空港に向かった。

金浦空港では別の、やはり美人のが卜さんが待ち構えており夕食会場に案内してくれた。

夕食はこれも韓国旅行の定番とも言えるカルビの焼肉ビールもすすみ、みなさんご機嫌で帰国に入った。

9月8日(日)いよいよ最終日

お天気は、前日とは打って変わって日本晴れ(いや、韓国晴れか?)



韓国時代劇の舞台として知られている”景福宮”を訪れ宮中内を散策した。

運良く”王宮守門将交代儀式”に立ち会うことができ、厳かな式典に見入った。

王宮を後にし、ソウル最大と言われる”南大門市場”を訪れた。

それぞれいろいろなお店を覗いたり、買い物をしたりして楽しんだ。

面白かったのは「社



長さん、立派な偽者があるよ”などと、至る所で日本語で呼びかけられた。

そうこうしながら、長くて短かった韓国滞在も時間切れとなり、美人が卜さんに別れを告げ仁川国際空港から高松へと飛び立った。

たくさんの思い出と、たくさんの出会いに恵まれ、夫婦で元気に事故などのトラブルも無く素敵な8日間であったことに感謝している。

## 製作技術講習会参加記

J F 5 M E D

先月行われた製作技術講習会に参加してきました。今回は、簡易APRSを作るという事で愛媛県から講師の方（J A 5 I L M 大澤OM）に来てもらいAPRSの紹介及び、実際の運用についての現状等が語られました。

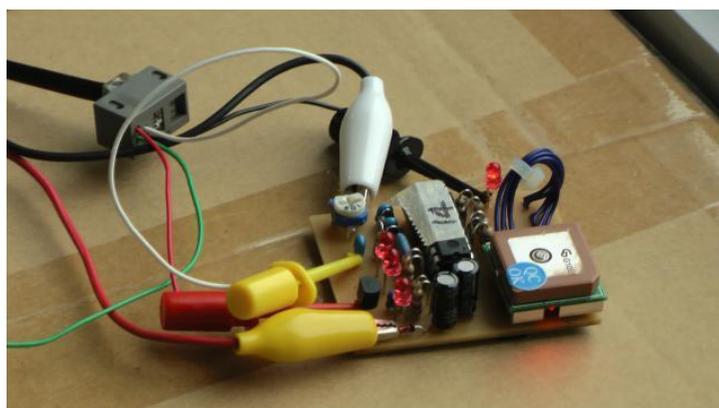
愛媛を代表するAPRS&V o I Pの実験グループによる配布製作キットという事で安価で組み立てが比較的簡単な専用基盤を用いた物なのでマニュアルを見た時にその完成された内容には製作物を例に挙げながらの詳しい部品配置図や回路図、部品表に至るまでパーツ一つ一つの写真と仕様についても事細かく載せてあり作る側としては非常に頼もしかったです。

製品は、秋月で手軽に手に入るパーツばかりで構成されており、GPSユニットを始め各パーツの型番に至るまで記入されていました。これは、今後何かトラブルなどの際に安易にパーツを取り寄せできる点で非常に良いですね。

では最初の工程として袋に入ったパーツの選別から始まり欠損部品のチェックから始めました。実装部品数は、25前後と大した数ではないのですが細かな部品が多いので部品表を見ながら各種類に分けて行きました。一通りのチェックが完了した所でいよいよ部品の実装開始です。まず、真っ先にしたのは大澤OMからも注意があったプリント基板面実装タイプの3端子ICのハンダ付けから作業を始めました。このICは電源が通いだすと放熱し熱を持つため放熱効果向上のためにICをハンダするパターン部分にあらかじめハンダでプリントパターンをハンダメッキ施す必要がありました。

この一連の流れもマニュアルには詳しく書かれており実際に作業をする時でも私自身大変参考になりました。次は部品の高さの低い部品から極性を間違わないように注意しながらハンダしていきます。専用のプリント基板なので部品配置等には悩まされる事はありませんでしたがこのキットはアース部分と各所要パターンルートの間隔が非常に狭いため上手くハンダしないとすぐにブリッジ（短絡）する基盤でした。そのためにも、回路図を見ながら部品を的確に実装してハンダ作業を行うには少し慣れがいりそうで、この様なキットならば毎年行われる製作技術の向上にはおあつらい向きだとは思ってしまいました。

ハンダのピッチ間隔が随分と狭くてハンダしにくい点以外、ケチを付けるような所はありませんのでハンダ作業も開始から2時間程のお昼前には終了しました。お昼からは組みあがり完成したキットと無線機をつなぎICソケットに自分のコールサインを書き込み済みのP



ICでAPRSでよく使われる144.66MHz FMを使用しまして試験実験を行いました。無線機でモニターしてみるとキットに電源を入れて数秒後にビーコンIDが流れデータ通信の音がしてきます。パケット通信で使われる音の様なので変調レベルの調整はなんとなく解りました。過変調にならない様にボリュームを調整していきます。

試験実験当初から私の組み上げたキットは無線機でモニターしてみると元気なパケット音の様には聞こえてきませんでした。大澤OMの話では原因追求の為、マイク端子から伸びてPICに至るまでの抵抗関連、R6～R9までのハンダ接点部分をチェックして見てとの事でもう一度キットのハンダ不都合部分の修正をしました。2回目の実験でも改善されず、あれこれ原因を模索している途中で時間となってしまう、今回は大澤OMに託す形で今年の製作技術講習会を終了しました。

後日大澤OMから受け取ったキットを改めて無線機につなぎモニターしながら試験運用してみますときれいなパケット音が聞こえてきました。インターネットでAPRSの情報を確認するため <http://aprs.fi> にアクセスしてみると確かに私の自宅からIDが出ている事が確認できました。最後になりますが手軽に持ち運びが出来るようにハンディ機につなぎ今度は、モバイルからのフィールド運用を検討中です。

## JARL 香川クラブ・スタッフジャンパーの注文受付

先のミーテングにて作成の提案があり業者に依頼して決定しました。仕様は現在のものと同一で背中にクラブのネーム、腕にはクラブのコールサイン、胸には自分のコールサインを刺繍しています。会員の皆様より注文を受付しますのでお申し込みください。

- 色 調            レッド
- 頒布価格        1着 5,000円 (税込)
- 申込み先        JI5VUZ (市原)



710  
-009 レッド

- 申込みの時にサイズとコールサインをお願いします。

|    | S   | M   | L   | LL  | 3L  | 4L  | 5L  |
|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 着丈 | 64  | 66  | 69  | 71  | 71  | 73  | 73  |
| 肩幅 | 51  | 53  | 55  | 57  | 58  | 60  | 61  |
| 袖丈 | 52  | 55  | 57  | 58  | 58  | 60  | 61  |
| 胸廻 | 115 | 120 | 125 | 130 | 135 | 140 | 145 |

## 2013年オールJA5コンテスト結果速報

2013/10/6

| 電信電話の部 |       |       |        |         |
|--------|-------|-------|--------|---------|
| 社団局    | 四国第2位 | 香川第1位 | JA5YDE | 4,272点  |
| 7MHz   | 四国第2位 | 香川第1位 | JA5TFJ | 11,136点 |
| 430MHz | 四国第4位 | 香川第2位 | JI5SAO | 55点     |
| 電信の部   |       |       |        |         |
| マルチバンド | 四国第3位 | 香川第1位 | JI5XTP | 28,050点 |
| 14MHz  | 四国第2位 | 香川第1位 | JH5LYW | 330点    |
|        | 四国第3位 | 香川第2位 | JH5EZB | 3点      |

### クラブ報の原稿依頼及び送付先

身近な出来事、旅行記、自身のハムライフ、掲載要望などのジャンルは問いません。

原稿サイズ：B5サイズ 出来ればWordで作成しメール、電子メールが無い場合はfaxか郵送。

送付先：E-mail

Fax

郵送先：〒761-

## ★★★ 新入会員募集中 ★★★

JARL香川クラブでは新会員を募集しています。

今年はクラブ結成65年(1948年10月結成)になります。

そこで、更なる飛躍と新たな歴史を築いていかなければなりません。

クラブに新風を吹き込むと同時に、活性化のためにも新入会員の募集にご協力ください。

JARL香川クラブでは、会員サービスのために無線局免許状の期限切れについてお知らせをしていますが、免許状記載事項に変更があったり、新たに無線局免許状を取得した方は、その都度お知らせくださいますようお願いいたします。

将来のインターネットサービスに対応して、現在「電子メールアドレス」を取得している方は、差し支えなければ連絡下さい。

**前年度までの会費が未納の方は早急に納入をお願いします。**

**また、平成25年度会費につきましても早急に納入をお願いします。**

## JARL香川クラブ報

|       |        |    |    |
|-------|--------|----|----|
| 発行責任者 | JH5LYW | 三好 | 伸幸 |
| 編集者   | JA5TFJ | 横田 | 寿夫 |
|       | JA5TOP | 平賀 | 正明 |
|       | JI5VUZ | 市原 | 義博 |
|       | JI5XTP | 坂内 | 信洋 |